

(参考情報)

こころとからだに、  
おいしいものを。



ダイドーグループホールディングス株式会社

2024年10月15日

報道関係各位

## アイデア満載！子どもたちの個性あふれる作品 第1回「ダイドーの工作自動販売機コンテスト」審査結果を発表！

ダイドーグループホールディングス株式会社（本社：大阪市北区 代表取締役社長：高松 富也）は、8月1日（木）から9月16日（月）まで開催した第1回「ダイドーの工作自動販売機コンテスト」（以下、本コンテスト）の審査結果を発表いたしました。

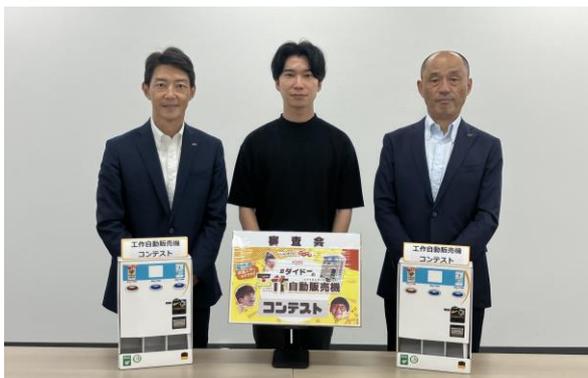


当社では、自動販売機を通して、地域社会の次代を担う子どもたちの創造性や社会性を育むことを目的とし、2015年から「ペーパークラフト自動販売機キット」の名称で、毎年、全国の子どもたちにキットを無償で提供してまいりました。10年目を迎えた今年は「ダイドーの工作自動販売機キット」に名称を改め、コンテストを開催いたしました。

本コンテストの特別審査委員長には、“自動販売機マニア”こと、石田 健三郎氏に就任いただき、子どもたちの個性あふれる工作自動販売機を一つひとつ真剣に審査いただきました。そしてこの度、応募いただいた155作品の中から、合計7つの受賞作品が決定しました。

### ●当日の様子

①



②



写真① 左から ダイドーグループホールディングス株式会社 代表取締役社長 高松 富也、特別審査委員長 石田 健三郎氏、ダイドードリンク株式会社 代表取締役社長 中島 孝徳

●受賞作品

【個人賞】

◆ダイドー賞：きもち自動販売機



<審査委員会コメント>

審査員全員が素晴らしいと評価した作品でした。「自動販売機×商品×気持ち」を結び付けて考えた点が非常に良かったです。ほっとする気持ちを提供するというコンセプトは、消費者の気持ちを汲み取っているようにも思え、自動販売機の本質的なものを射抜いた作品のような気がします。

◆自動販売機マニア賞：うごく自動販売機



<審査委員会コメント>

未来を感じる自動販売機だと思いました。自動販売機と最新技術の結びつきは、近年進化していますが、特に動く自動販売機を注目しています。その中でドローンを組み合わせたアイデアが斬新で、いつか具現化されるのではないかと、思っており、その点に期待も込めて選出しました。

◆優秀賞（3作品）

日本のくだもの自動販売機



ぶしょうジュース自動販売機



グリーン自動販売機



## 【団体賞】

### ◆ダイドー賞：子育て研究所 tocotoco 様



#### <審査委員会コメント>

本来の目的は、工作体験を楽しんでもらうことや、自動販売機での商品購入の疑似体験がテーマだと思いますが、親子のコミュニケーションや制作過程でアイデアを膨らまして、子どもたち同士で交流をする場としても、有効活用していただけたということが、ポイントや写真から伝わった作品でした。

### ◆自動販売機マニア賞：Kizugawa Mum' s Net 619 様



#### <審査委員会コメント>

「交流のきっかけづくり」を目的に、制作体験を通して、人とのつながりを生んだという応募時のコメントも良かったですし、シンプルに写真を見てワクワク感や工作体験を楽しんでいる様子が伝わってきました。

## ●審査委員 総評

### [特別審査員長] 自動販売機マニア 石田 健三郎氏



どの作品も、アイデアがたくさん詰まっており非常に感動しました。

「自動販売機で人助けをしたい」「社会貢献をしたい」という思いで、活動をしています。今回応募してくれた子どもたちの笑顔の写真や作品を見て、自動販売機マニアをやっている良かったなと思いました。

一見、自動販売機の見え方や機能、商品にフォーカスしがちですが、例えば、グランプリに選ばれた「きもちの自動販売機」は、全く思い浮かばなかった機能やアイデアです。大人にはない子どもたちの柔軟な発想が、どの自動販売機にも落とし込まれると感じました。

**[審査員] ダイドーグループホールディングス株式会社 代表取締役社長 高松 富也**



「アイデアは無限大」だと、改めて感じました。  
当社では自動販売機で色々な機能を考えて取り組みを行っておりますが、今回の応募作品たちを見て、気付かされる発想が非常にたくさんありました。数々の作品から得ることのできたアイデアをきちんと形にしていきたいと思います。

**[審査員] ダイドードリンク株式会社 代表取締役社長 中島 孝徳**



今回、改めて感じたのは、「子どもたちの目線の素晴らしさ」です。  
「きもち自動販売機」、「うごく自動販売機」、「日本のくだもの自動販売機」…。すべて子どもらしさの中に極めて鋭い、普段の生活の中で溶け込んでいる自動販売機という存在の本質を射抜いたアイデアも散りばめられており、感心しました。  
消費者の気持ちを汲み取るような作品もあり、このデジタルの時代において将来具現化する可能性も大いに感じます。

なお、今回の受賞作品は、ダイドーの工作自動販売機の公式 X、Instagram、特設サイトでもご紹介しております。

**<参考>**

- ・ X (旧 Twitter) : 【公式】ダイドーの工作自動販売機 (@DyDocraft)
- ・ Instagram : 【公式】ダイドーの工作自動販売機 (@dydocraft)
- ・ HP : 特設サイト (<https://www.dydo-ghd.co.jp/dydocraft2024/>)

本施策は、継続的な社会貢献活動の実現を目的として当社が設立した「地域コミュニティ貢献積立金」を活用し実施しております。

今後も当社は、「人と、社会と、共に喜び、共に栄える。」のグループ理念のもと、世界中の人々が楽しく健やかに暮らすことのできる豊かで元気な地域社会づくりに貢献いたします。

\*\*\*本報道資料に関するお問い合わせ先\*\*\*

ダイドーグループホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部  
〒530-0005 大阪市北区中之島 2-2-7 中之島セントラルタワー18F

TEL : 06-6222-2621 FAX : 06-6222-2623 E-mail : [dydo-press@dydo.co.jp](mailto:dydo-press@dydo.co.jp)

\*\*\*工作自動販売機に関する一般の方からのお問い合わせ先\*\*\*

ダイドーの工作自動販売機キット 事務局問い合わせ窓口

E-mail : [dydocraft@ibsystem.jp](mailto:dydocraft@ibsystem.jp) 対応時間 : 10:00~17:00 (土・日・祝日除く)